

◆ニックネーム・グループ名（人数）

728st

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 魅力ある豊橋



活動実施日

20230803

目指すSDGsゴール

1 1 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

市内には魅力的な施設がたくさんあるにもかかわらず、人口が減っている。住みやすく、持続可能な町としてこれからも、活気ある町にしたい。

目指す将来の姿「目標」

豊橋の町が果たしてきた、歴史的な役割をもっと知ってもらい、みんなが豊橋へ集う町となる。

活動の内容

豊橋市内で、いちばん身近な3つの歴史的な施設(駒屋、吉田城、二川本陣)にターゲットを絞り現地へおもむき、その成り立ちや今に至るその地域での役割を学ぶことを実施しました。もともと、行ったことがある施設ばかりですが、今回のプロジェクトのターゲットとしたことで、今までの理解が浅かった部分について、新しく理解を深める事ができました。

活動した成果・気づき

プロジェクトの目的にそりながら豊橋市の魅力に改めて気づく事ができました。豊橋市民として、魅力を発信できるよう、さらに理解を深めていきたいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

河合 純

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 着れなくなった洋服達を未来に繋げよう



活動実施日

20230818

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題「現状」

豊橋特有の伝統文化が失われつつあることが課題なので、それを解決する必要がある。

目指す将来の姿「目標」

私が目指す将来の姿は、捨てる予定の服をリサイクルして作った服が世界中のいろいろな人々の手に届くことです。現状、金銭的にオシャレを楽しむことができない人がいるので、その人々に届いて笑顔になってもらえたらいいなと思いました。

活動の内容

私はまず衣料品の廃棄状況について調べ、次に解決策を考えました。また、実際のリサイクル方法や公業についてと、私達にもできることについての5つを軸に計画を立てました。

活動した成果・気づき

今回、捨てられる服とそのリサイクルについて調べてました。まず、日本と世界の衣服の廃棄の違いについて調べ、その後それらの廃棄方法について調べました。また、廃棄方法それぞれが与える影響について調べ、解決策も考えました。また、リサイクル方法を提示し、実際にリサイクルの活動をしている企業について調べました。最後に、これらの事から学び、私たちにも出来ることを考えました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

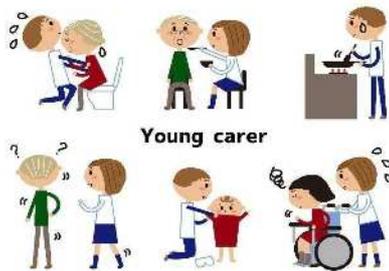
403 Hana

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 子どもが子どもらしくいられるために



活動実施日

20230817

目指すSDGsゴール

4 質の高い教育をみんなに

解決したい地域の課題「現状」

ヤングケアラーの子が子どもとしての時間と引き換えに家事や家族の世話をしている、学業や友人関係に自由に時間を費やせないこと。

目指す将来の姿「目標」

ヤングケアラーの子達が自分の時間をもてるような支援の方法を私達が考え実践し目指す。多くの人がヤングケアラーを正しく理解し優しく受け止め、相談を気軽にできる取り組みなどが充実する協力しあえる社会をつくる。

活動の内容

本来大人が担うべき家事や家族の世話をを行うヤングケアラー。その子達は勉強する時間も友達と遊ぶ時間も寝る時間も自由に使えない。またその中には家庭状況を知られたくないなどを理由に周囲に相談できない子が多くいる。そのため周りからは孤独感が強く頼る人がいなくて可哀想、と思われがちだ。しかしそんな若い頃に経験した事をその後の人生に活かす事ができていると前向きな捉え方をする元ヤングケアラーもいることが分かった。

活動した成果・気づき

ヤングケアラーの話に耳を傾け心が軽くなるような関係を築ける人。それはこれから先に重要となる存在だと思う。また子ども達にもヤングケアラーのことを伝えていくことは大切だ。ヤングケアラーの子達が少しでも自由に自分の時間をもてるような環境にするためには、私達が一日でもはやく努力していくべきなのではないだろうか。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

622ちいかわ

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 地産地消を心がけよう！



活動実施日

20230730

目指すSDGsゴール

1.1 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

安定した利益を生産者が出せるようにする。そして、もっと地元の食材の生産を増やしていけたらいいと思う

目指す将来の姿「目標」

もしも、海外からの輸入が出来なくなったとしても、地元の食材を使って栄養バランスのいい食事が出来たらいいと思う。国内産は外国産に比べて価格が高いので、できるだけ安くしたり、品質の良さを前面に出し、形や大きさが悪いものもスーパーに置いて食品ロスを減らしていきたい

活動の内容

実際に私がよく行くスーパーにどんなものが地元の食材として置いてあるのか見に行ったら、思ったより多くの食材が地元の食材だった。野菜や肉、果物は地元のものが多いけど、魚は他の県や外国のものがほぼ全てだった。そこで私は梨を使って梨ジャムを作りました。そんなに難しくなかったし、少し傷んでるのでも大量消費出来そうだった。これは、地産地消をしながら、食品ロスも防げるのでとてもいいなと思った。

活動した成果・気づき

今までどこの産地のものが多くスーパーに並んでいるのか意識して行ってなかったので、こんなものまで地元で作っているんだなと思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

638辛味ちきん

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 食品ロスを最小限に！



活動実施日

20230720

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題「現状」

食品ロスが多くなることで、捨てられた食品を燃やした時に出るCO2やゴミが多くなりすぎて、埋め立て処分場の不足を解決したい。

目指す将来の姿「目標」

それぞれの家庭で、食品ロス対策を行うことで、食品ゴミが少なくなり、処分する量が減ることで、CO2排出量も減り、地球温暖化が少しでもおさまると良い。

活動の内容

自分の家はどんな理由で食品を捨てているのかを調べました。「賞味期限が切れてしまったから。」「誰も食べずに余ってしまったから。」「味が好みではなかったから。」「野菜や肉の食べられる部分も捨ててしまうから。」この4つが食品を捨てる理由として挙げられました。この4つのことを解決するために、それぞれで解決策をいくつか立てて実際に行ってみることで、食品が捨てられないようにすることができました。

活動した成果・気づき

どうしたら食品が捨てられないかを考え行動したことで少しでも食品ロス対策ができたと思いました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 暑くなる夏の対策



活動実施日

20230730

目指すSDGsゴール

13 気候変動に具体的な対策を

解決したい地域の課題「現状」

気候変動によってどんどん暑くなっていく夏を乗り越えていくための対策を考え実施する。

目指す将来の姿「目標」

熱中症にならないための対策を調べ実践する。また、熱中症にはどんなところが危険なのかを知る。地球温暖化が進みどんどん暑くなっていく夏と上手に付き合っていく方法を知り、自分だけでなく家族とも協力して暑さ対策を講じていく。

活動の内容

熱中症は私が思っているよりも危険なものだった。初期症状はめまいなどの軽いものだが、段階が上がると40度超えるほどに体温が上昇するなどの危険がある。自分の命を守るためにも常温に近い水を飲んだり塩分を摂取することと、睡眠を取ることが大切だということがわかった。常温に近い水を飲むと体力が消耗されにくいそうだ。また、最近どんどん暑くなる夏は地球温暖化が原因のようだ。和らげるような対策を考え実践した。

活動した成果・気づき

熱中症対策として部活中には常温の水と、塩分チャージを摂取するようにした。また、暑くなる日の前日は早く寝よう心がけた。夏休み中熱中症にならなかったのも、これからも続けていきたい。地球温暖化の対策として節電に挑戦した。地球温暖化の原因として二酸化炭素が取り上げられていたので私だけでなく家族みんなで協力して行った。今回夏の暑さについて調べて、普段から継続的にこなしていこうと思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

川合喬章

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル ブラックバスを釣ってみた



活動実施日

20230721

目指すSDGsゴール

15 陸の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

私はニュースをきっかけに、外来種が在来種の居場所をなくしているのではないかと思い、この活動を選んだ。池でのブラックバスの増殖を少しでもくいとめ在来種の数を増やしたい。

目指す将来の姿「目標」

私はブラックバスを釣る活動を実践することで15番の陸の豊かさを守ろうというのを達成する。池の中にはブラックバスは1匹を存在せず、在来種がいっぱいの状態を目指す。

活動の内容

ブラックバスを釣る。何回か竿を投げてしばらく引っかからなかったら釣るポイントを変えて行った。で3時間ほど同じ行程を繰り返した。そして釣ったブラックバスを捌いて身の部分を塩コショウで味付けをして小麦粉を付けて焼いていき、焼いたブラックバスを食べた。

活動した成果・気づき

短い時間で効率よく物事を行うことができた。しかし事前に、釣竿の使い方を調べておいたほうがより良かったと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

732 ぐら

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 食べ残しリメイク



活動実施日

20230824

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題「現状」

食べ残しを減らすこと

目指す将来の姿「目標」

現在よりも食べ残しを少なくし、食品ロスを減らしたい。そして単発的なものでなく、今後も持続的に続けていきたい。

活動の内容

食べ残してしまった食品たちを食べきれないようにちがう食品にリメイクする。今回はミートパスタのソースがあまっていたため、パイシートにソースをはさんで焼いてリメイクしたり、他にはカレーがあまっていたのでカレーうどんにしたりした。家に余っているものどうしを組み合わせるとより食品ロスにつながる。

活動した成果・気づき

今回の活動を通して1つの食品でも少し手を加えるだけでまったくちがう食品になり、いろんな形で1つの食品を楽しめることに気づいた。いままではあまりこういったことをしてこなかったが、今後もこの活動を続けることによって食品ロスも減らせて、いろんな食品を楽しめると思うので続けていきたい。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

伊藤琳大郎

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 海を綺麗に



活動実施日

20230723

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

豊橋の砂浜に色々な種類のゴミがおちています。

目指す将来の姿「目標」

ゴミが落ちていない、海が産卵できるような綺麗な砂浜。

活動の内容

伊古部の砂浜に行って、ごみを拾いました。

活動した成果・気づき

燃えるゴミとプラスチックゴミ（ペットボトル）が多かった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

小林真斗

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

海岸の掃除をしよう



活動実施日

20230723

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

ウミガメの数の減少

目指す将来の姿「目標」

ウミガメの赤ちゃんが無事に海にいて、ゴミを食べてしまう心配がないくらい綺麗な海

活動の内容

海岸でのゴミ拾い、そのゴミの分別、正しい処理

活動した成果・気づき

ポイ捨てる人はそんなにいないんだなとおもいました。中国のペットボトルなどもあったので、流れ着いたものが多いのかなという印象でした。